



9月の定例議会で補正予算が成立！



9月定例議会にて、左から宮本議員、田中議員、岡崎議員、松丸議員

公明党を含む賛成多数で補正予算が成立しました。予算が計上された主な事業を紹介します。

商店街振興対策



キャッシュレス決済を促進し商店街の活性化と区内商店の販売促進を支援するため、区商店街連合会が実施するキャッシュレス決済によるポイント還元事業に対し、補助を行います。

経済課：03-5803-1173

AED(自動体外式除細動器)の管理

区内にある24時間営業のコンビニエンスストアの一部店舗にAEDを設置します。

防災課：03-5803-1179



情報のバリアフリー推進

音声文字化・多言語翻訳機能を有する透明ディスプレイを導入することにより、発声や聴覚に障害のある方、外国人の方等とのコミュニケーションの円滑化を図ります。

障害福祉課：03-5803-1211



子ども・若者支援

子ども・若者計画の策定に向け、若者の生活実態調査を実施します。

子育て支援課：03-5803-1353



区立図書館の機能向上

図書館のICT化により、貸し出しのセルフ化、プライバシーへの配慮を進め、便利で快適なサービスを提供します。

真砂中央図書館：03-3815-6801



ふるさと納税の活用

ふるさと納税制度を活用し、地域貢献事業を実施する協定大学に対し、区が寄付を行います。

企画課：03-5803-1126



ひきこもり等自立支援



*8050問題に関する広報と調査を実施し、効果的な啓発と、適切な相談や支援につながる体制を強化します。

生活福祉課：03-5803-1215

※高齢者の親が、成人している子どもの生活を支えるために経済的・精神的に強い負担を請け負うという問題

予防接種



定期予防接種

高齢者のインフルエンザワクチン及び新型コロナワクチン定期予防接種に対し、接種費用を全額助成します。

任意予防接種

子どものインフルエンザ予防接種に対し、費用助成を行います。

予防対策課：03-5803-1232

母子保健支援(産後ケア)



退院直後の母子が産後も安心して子育てができるよう、産後ケア事業のデイサービス型サロン利用施設を追加します。

保健サービスセンター：03-5803-1805

これまでの実施施設『八千代助産院』
今回の追加施設『浜田病院(千代田区)』
『聖路加国際病院(中央区)』

文教委員会



質の高い幼児期の学校教育及び保育の総合的な提供に向け、文京区立湯島幼稚園を元町ウェルネスパーク（令和7年4月開設予定）内に移転させ、文京区立幼稚園型認定こども園として開設します。

厚生委員会



運営が終わった旧本郷六丁目介護予防施設「いきいき森川」の跡地について、看護小規模多機能型居宅介護施設を新設するため、整備及び運営を行う事業者を公募します。

自治制度調査特別委員会



最高裁判所職員住宅跡地（白山四丁目国有地）は、国が所有権を留保しつつ定期借地権による貸付を行う、「留保財産」として指定されました。さまざまな行政課題に対応できる可能性を持っていることから、活用が想定される施設について、二度にわたり地域住民と意見交換会を実施しました。さまざまな行政課題・地域課題の解決に資する施設として整備を図るため、整備主体となる民間事業者に対し、以下3つの導入を求めています。

- ①小規模多機能型居宅介護事業所 ②認知症高齢者グループホーム ③多目的スペース・屋外広場地

公明党委員からの質問と答弁を紹介します

建設委員会

質問 夏場の酷暑により、ペットボトル、また、キャップの資源回収量が非常に増えている。「ぶんきょう涼み処」にウォーターサーバーを設置してはどうか。これにより、マイボトルの推進にもなり、ペットボトルやキャップの資源量を減らす方向につなげていけると考えられ、熱中症対策にもなる。

答弁 ペットボトルについては、酷暑が続いて資源としての回収量も増えている。「ぶんきょう涼み処」を中心に、区内の施設について、マイボトル等を持参いただいた方が給水できる施設の整備について、関連部署と共に設置の検討を進めている。

子ども・子育て支援調査特別委員会

質問 子どもの権利の保障と意見表明機会の確保について、自治体によっては、子どもの意見を聴取する会議体、子ども・若者会議などの場を設け、定期的に意見交換や意見表明を行っている。地域の子ども・若者に意識づけとして大きな意味がある。そうした協議体や会議体の整備が必要と考えるがどうか。

答弁 いくつかの自治体での取り組みを研究している。まずは「子どもの権利条例」をつくるに当たり、子どもたちと一緒に検討できるやり方を模索していきたいと考えている。引き続き検討していく。

災害対策調査特別委員会

質問 今年度は災害協定井戸の点検、修繕をしていくということで予算が計上されていたが、どのような進捗状況か。

答弁 今年度、約90か所ある防災協定井戸について、実態調査をしている。持ち主が変わってしまったとか、あるいは機器の不具合があるなど、まず基礎的なデータを把握していきたい。ポンプの交換や修繕については、区としても助成金もあるので、実態調査をしながら、そうした支援制度へつなげていきたい。

お気軽にご相談ください！

無料法律相談 | 毎月第3水曜日14時～16時まで

お申し込み方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越しください。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp

ご意見・ご要望などはこちらまで



岡崎よしあき



松丸まさし



宮本伸一



田中かずみ